

沼津市地域おこし協力隊の委嘱式を開催します

要 旨

地域振興を担う新たな人材として、地域住民等とともに地域活性化に取り組む「沼津市地域おこし協力隊」を委嘱します。

概 要

- 1 日 時 令和5年4月3日(月)11時30分から
- 2 場 所 沼津市役所4階 特別応接室
- 3 新規地域おこし協力隊員
井上 貴博(いのうえ たかひろ) ※プロフィールは別紙参照
- 4 活動期間 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで
(任期を1年ごと更新し、最長3年間の活動期間とします。)
- 5 活動内容 戸田地区における宿泊施設の利活用や、観光資源等を活用したイベント等の実施などに取り組みます。
- 6 これまでの地域おこし協力隊の活用実績
本市では、これまでに採用した地域おこし協力隊は8人おり、このうち5人については、任期が終了し、その後も市内に定住し、地域活性化に向けた取組等を行っています。残りの3人については、令和5年3月末で任期が終了します。
- 7 その他 令和5年5月に、地域産品の商品開発・販路開拓に取り組む隊員2人を委嘱する予定です。

お問い合わせ先

沼津市役所 企画部 政策企画課
直通:055-934-4704

沼津市地域おこし協力隊(宿泊施設の利活用(戸田地区))

氏 名：井上 貴博 (いのうえ たかひろ)

年 齢：40 歳

出 身 地：兵庫県西宮市



略 歴： 令和4年の春ごろまでは、ウクライナにて生活し、現地で不動産の販売や管理、コンサルティングなどの事業を行っていたが、ロシアによるウクライナ侵攻から避難するため日本に帰国した。

帰国後、これから先は海外ではなく、国内の自然豊かな地域に移住して、地域と関わりながら生活することが自分に合った現実的なライフスタイルだと感じ、全国各地で地方滞在の体験を行い、移住先を検討しはじめた。

その中で、気候が温暖で海が近く、自然を身近に感じられる沼津市に興味をもち、地方移住と併せて地域活性化にも貢献できる沼津市の地域おこし協力隊になろうと決断した。

地域おこし協力隊として、これまで行ってきた不動産関連業務の経験を活かし、戸田地域の宿泊施設を活用した新しいビジネスの創出や地域の観光資源を活用したイベントの開催などに取り組み、戸田地域をより魅力ある場所にしたいと考えている。